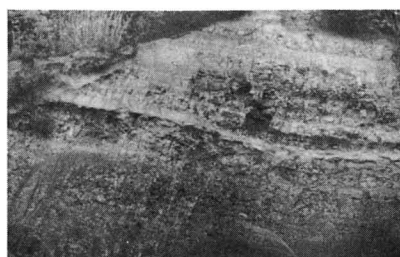


御 厩 小 学 校

1. 地層の観察

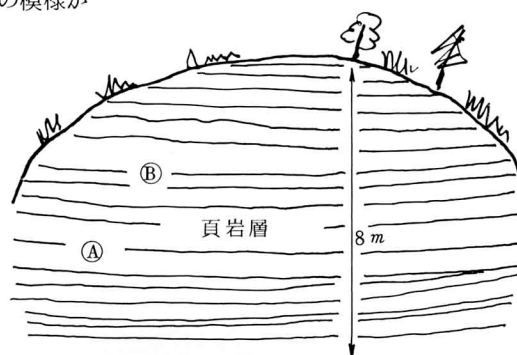
- (1) 観察すを場所
松野酒店東側の崖を30m登る。
- (2) 地層から離れて地層の全景を観察する。



- ① 地層の出ている崖の全体をスケッチする。
- ② 崖には淡黄褐色の帯状の模様が観察される。

地層の色や、地層の模様に注意して地層を書き入れる。

- ③ この小山は、灰色で表面が細かくくだけそうな地層と、淡黄褐色の地層が繰り返し、もってできていることを理解する。



- ④ 淡黄褐色のような目だつ地層を追いかけてみる。地層は横（水平方向）の方にも広がっていることがわかる。
- (3) 地層に近づいて、その特徴を観察する。
 - ①層は灰色で表面は風化して細かく、うろこ状にくずれやすい性質をもつ頁岩層で、層理が発達しています。
 - ②層は淡黄褐色をした凝灰岩質砂岩層で、うすく頁岩層にはさまっています。これらの地層は新第三紀の初期につもった地層です。

2. 川原のようすと流水のはたらき

- (1) 調べる場所